



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

有明海環境変化要因調査とりまとめ業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
農村振興部

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

業務別業務名:有明海環境変化要因調査とりまとめ業務【現地調査】

九州農政局

[illegible]

事業名 農村振興部						
業務名 有明海環境変化要因調査とりまとめ業務						
業務別業務名:有明海環境変化要因調査とりまとめ業務【現地調査】						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S02115	測量技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04023 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04023	測量技師	1,000	人	47,100	47,100	
	合 計				47,100	算出数量 1,000 人
	単 価				47,100	
	*** S単 - 2号 ***					
S02115	測量技師補		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量技師補			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04024 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04024	測量技師補	1,000	人	36,900	36,900	
	合 計				36,900	算出数量 1,000 人
	単 価				36,900	
	*** S単 - 3号 ***					
S02116	高速道路料金		往復		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	高速道路料金 熊本～みやま柳川,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96001		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
P96001	高速道路料金 熊本～みやま柳川	1,000	往復	2,800	2,800	
	合 計				2,800	算出数量 1,000 各単位
	単 価				2,800	
	*** S単 - 4号 ***					
S02116	胃内容物分析		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	胃内容物分析			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96013		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
P96013	胃内容物分析	1,000	検体	10,000	10,000	
	合 計				10,000	算出数量 1,000 各単位
	単 価				10,000	
	*** S単 - 5号 ***					
S16002	ライバルン[二輪駆動]		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	ライバルン[二輪駆動] ,乗車定員5名 排気量1.5L,交替制補正対象外			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械コード 単位が日のみ 2)機械損料算出区分	M28121 運転1日当たり算出		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)運転1日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	4.0 1.19		深夜時間:0.0		
	5)単価計上区分 6)燃料区分	機械損料+燃料 ガソリン				
	7)燃料の計上方法 8)燃料消費量(入力の場合)	機械経費算定基準値による 0.0				

事業名	農村振興部
業務名	有明海環境変化要因調査とりまとめ業務

業務別業務名:有明海環境変化要因調査とりまとめ業務【現地調査】

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	9)交替制作業補正区分	交替制補正対象外				
M28121	バイクン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.190	供用日	1,600	1,904	
P34001	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	11.000	L	157	1,727	
	合 計				3,631	算出数量 1.000 各単位
	単 価		各単位		3,631	
Y00001	単位					
	*** S 単 - 6号 ***					
S63008	移動に伴う基準日額		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技師の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師の人数	2.50人		深夜時間:0.0		
	3)技師補の人数	2.50人				
	4)助手の人数	0.00人				
	5)補助員の人数	0.00人				
	6)操縦士の人数	0.00人				
	7)整備士の人数	0.00人				
	8)撮影士の人数	0.00人				
	9)撮影助手の人数	0.00人				
	10)測量船操縦士の人数	0.00人				
R04023	測量技師 外業	2.500	人	47,100	117,750	
R04024	測量技師補 外業	2.500	人	36,900	92,250	
	合 計				210,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		210,000	
	*** S 単 - 7号 ***					
S63008	胃内容物調査(現地調査)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技師の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	3)技師補の人数	1.00人				
	4)助手の人数	1.00人				
	5)補助員の人数	0.00人				
	6)操縦士の人数	0.00人				
	7)整備士の人数	0.00人				
	8)撮影士の人数	0.00人				
	9)撮影助手の人数	0.00人				
	10)測量船操縦士の人数	0.00人				
R04023	測量技師 外業	1.000	人	47,100	47,100	
R04024	測量技師補 外業	1.000	人	36,900	36,900	
R04025	測量助手 外業	1.000	人	34,600	34,600	
	合 計				118,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		118,600	
	*** S 単 - 8号 ***					
S63008	移動に伴う基準日額		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技師の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師の人数	0.80人		深夜時間:0.0		
	3)技師補の人数	0.80人				
	4)助手の人数	0.80人				
	5)補助員の人数	0.00人				
	6)操縦士の人数	0.00人				
	7)整備士の人数	0.00人				
	8)撮影士の人数	0.00人				
	9)撮影助手の人数	0.00人				
	10)測量船操縦士の人数	0.00人				
R04023	測量技師 外業	0.800	人	47,100	37,680	

[illegible]

事業名	農村振興部					
業務名	有明海環境変化要因調査とりまとめ業務					
業務別業務名:有明海環境変化要因調査とりまとめ業務【現地調査】						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** X単 - 1号 ***					
X63002	精度管理費集計		式		1,000	歩A 当たり算出
	精度管理費集計			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)精度管理費(自動集計)	0.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
P53024	精度管理費	1.000	式	0	0	
	合 計				0	算出数量 1,000 式
	単 価				0	
	*** X単 - 2号 ***					
X63004	旅費交通費(測量外業日帰用)		式		1,000	歩A 当たり算出
	旅費交通費(測量外業日帰用) ライトバン,1日,3時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分 2)高速道路往復料金(税別) 3)鉄道往復1人当料金(税別) 4)バス往復1人当料金(税別) 5)船舶往復1人当料金(税別) 6)航空往復1人当料金(税別)	ライトバン 0円 0円 0円 0円 0円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	7)ライトバン使用日数 8)時間区分 9)測量技師外業日数 10)測量技師補外業日数	1日 3時間 1,000日 1,000日				
	11)測量助手外業日数 12)測量補助員外業日数	1,000日 0,000日				
M28121	ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,900	1,900	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	8.100	L	157	1,272	
	合 計				3,172	算出数量 1,000 式
	単 価		式		3,172	
	*** X単 - 3号 ***					
X63004	旅費交通費(測量外業日帰用)		式		1,000	歩A 当たり算出
	旅費交通費(測量外業日帰用) ライトバン,1日,4時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分 2)高速道路往復料金(税別) 3)鉄道往復1人当料金(税別) 4)バス往復1人当料金(税別) 5)船舶往復1人当料金(税別) 6)航空往復1人当料金(税別)	ライトバン 2,545円 0円 0円 0円 0円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	7)ライトバン使用日数 8)時間区分 9)測量技師外業日数 10)測量技師補外業日数	1日 4時間 1,000日 1,000日				
	11)測量助手外業日数 12)測量補助員外業日数	1,000日 0,000日				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	2,545	2,545	
M28121	ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,900	1,900	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	157	1,696	
	合 計				6,141	算出数量 1,000 式
	単 価		式		6,141	
	*** X単 - 4号 ***					
X63004	旅費交通費(測量外業日帰用)		式		1,000	歩A 当たり算出
	旅費交通費(測量外業日帰用) ライトバン,1日,1時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分 2)高速道路往復料金(税別) 3)鉄道往復1人当料金(税別) 4)バス往復1人当料金(税別)	ライトバン 0円 0円 0円		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

業務名	有明海環境変化要因調査とりまとめ業務
-----	--------------------

業務別業務名:有明海環境変化要因調査とりまとめ業務【設計業務】

九州農政局

事業名	農村振興部
業務名	有明海環境変化要因調査とりまとめ業務

業務別業務名:有明海環境変化要因調査とりまとめ業務【設計業務】

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接人件費				6,758,000	
・直接人件費	1.000	式		6,758,000	
・・・ 計画準備	1.000	式		6,758,000	
S63003 計画準備	1.000	式	350,000	350,000	1 式当たり
					歩 A ・ 単 A S 単 4号
合 計				350,000	
・・・ 貧酸素発生状況の整理	1.000	式	699,000	699,000	1 式当たり
S63003 貧酸素調査結果の収集	1.000	式	90,500	90,500	歩 A ・ 単 A S 単 5号
S63003 貧酸素発生状況	1.000	式	608,400	608,400	歩 A ・ 単 A S 単 6号
合 計				698,900	
・・・ 赤潮発生状況の整理	1.000	式	779,000	779,000	1 式当たり
S63003 赤潮発生状況の解析	1.000	式	390,800	390,800	歩 A ・ 単 A S 単 7号
S63003 赤潮発生状況の整理検討	1.000	式	388,400	388,400	歩 A ・ 単 A S 単 8号
合 計				779,200	
・・・ エイ類調査結果の整理	1.000	式	927,000	927,000	1 式当たり
S63003 分布調査結果の整理	1.000	式	476,400	476,400	歩 A ・ 単 A S 単 9号
S63003 来遊量・食害量の算定	1.000	式	297,900	297,900	歩 A ・ 単 A S 単 10号
S63003 胃内容物調査結果の整理、検討	1.000	式	152,500	152,500	歩 A ・ 単 A S 単 11号
合 計				926,800	
・・・ 底質調査結果の整理	1.000	式	2,339,000	2,339,000	1 式当たり
S63003 底質攪拌調査結果の整理	1.000	式	664,200	664,200	歩 A ・ 単 A S 単 12号
S63003 柱状採泥調査結果の整理	1.000	式	1,044,200	1,044,200	歩 A ・ 単 A S 単 13号
S63003 タイラギ調査結果の整理	1.000	式	630,600	630,600	歩 A ・ 単 A S 単 14号
合 計				2,339,000	
・・・ 有明海漁場環境改善連絡協議会資料作成等	1.000	式	742,000	742,000	1 式当たり
S63003 有明海漁場環境改善連絡協議会資料作成等	1.000	式	741,600	741,600	歩 A ・ 単 A S 単 15号
合 計				741,600	
・・・ 報告書とりまとめ	1.000	式	651,000	651,000	1 式当たり
S63003 報告書とりまとめ	1.000	式	650,500	650,500	歩 A ・ 単 A S 単 16号
合 計				650,500	
・・・ 打合せ（設計）	1.000	式	271,000	271,000	1 式当たり
S63010 打合せ（設計業務基準日額） 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.1日	2.000	回	73,080	146,160	歩 A ・ 単 A S 単 18号
S63010 打合せ（設計業務基準日額） 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.1日	2.000	回	62,520	125,040	歩 A ・ 単 A S 単 19号
合 計				271,200	

[illegible]

事業名	農村振興部					
業務名	有明海環境変化要因調査とりまとめ業務					
業務別業務名:有明海環境変化要因調査とりまとめ業務【設計業務】						
コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S02116	*** S単 - 1号 *** 委員旅費・交通費(協議会)					
	委員旅費・交通費(協議会) 対面方式福岡市,,		回	83,963		歩A・単A
	*** S単 - 2号 *** 委員旅費・交通費(幹事会)					
S02116	委員旅費・交通費(幹事会) Web方式,,		回	15,054		歩A・単A
	*** S単 - 3号 *** 月額利用料					
S02116	月額利用料 アカウント数12ユーザー、最大使用容量5GB,,		月	11,100		歩A・単A
	*** S単 - 4号 *** 計画準備					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式	350,000		歩A・単A
	*** S単 - 5号 *** 貧酸素調査結果の収集					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式	90,500		歩A・単A
	*** S単 - 6号 *** 貧酸素発生状況					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式	608,400		歩A・単A
	*** S単 - 7号 *** 赤潮発生状況の解析					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式	390,800		歩A・単A
	*** S単 - 8号 *** 赤潮発生状況の整理検討					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式	388,400		歩A・単A
	*** S単 - 9号 *** 分布調査結果の整理					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式	476,400		歩A・単A
	*** S単 - 10号 *** 来遊量・食害量の算定					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式	297,900		歩A・単A
	*** S単 - 11号 *** 胃内容物調査結果の整理、検討					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式	152,500		歩A・単A
	*** S単 - 12号 *** 底質攪拌調査結果の整理					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式	664,200		歩A・単A
	*** S単 - 13号 *** 柱状採泥調査結果の整理					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式	1,044,200		歩A・単A
	*** S単 - 14号 *** タイラギ調査結果の整理					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式	630,600		歩A・単A
	*** S単 - 15号 *** 有明海漁場環境改善連絡協議会資料作成等					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式	741,600		歩A・単A
	*** S単 - 16号 *** 報告書とりまとめ					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式	650,500		歩A・単A
	*** S単 - 17号 *** 設計労務(直接人件費内業)					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式	16,800		歩A・単A
	*** S単 - 18号 *** 打合せ(設計業務基準日額)					
S63010	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.1日		回	73,080		歩A・単A
	*** S単 - 19号 *** 打合せ(設計業務基準日額)					
S63010	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.1日		回	62,520		歩A・単A
	*** S単 - 20号 *** 打合せ(設計旅費・交通費)					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,一般交通機関,0日,,L<100km(100km未満)		回	618		歩A・単A
	*** S単 - 21号 *** 打合せ(設計旅費・交通費)					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,中間,通勤により打合せ,,,一般交通機関,0日,,L<100km(100km未		回	618		歩A・単A

[illegible]

事業名	農村振興部					
業務名	有明海環境変化要因調査とりまとめ業務					
業務別業務名:有明海環境変化要因調査とりまとめ業務【設計業務】						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S02116	委員旅費・交通費（協議会）		回		1,000 各単位	歩 A 当たり算出
	委員旅費・交通費（協議会） 対面方式福岡市, ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（ P ）	地域資材（ Pコード ） P96022		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（ J ） 4)施設機械資材単価コード（ K ）			深夜時間:0.0		
P96022	委員旅費・交通費（協議会） 対面方式福岡市	1.000	回	83,963	83,963	
	合 計				83,963	算出数量 1.000 各単位
	単 価				83,963	
	*** S単 - 2号 ***					
S02116	委員旅費・交通費（幹事会）		回		1,000 各単位	歩 A 当たり算出
	委員旅費・交通費（幹事会） Web方式, ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（ P ）	地域資材（ Pコード ） P96021		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（ J ） 4)施設機械資材単価コード（ K ）			深夜時間:0.0		
P96021	委員旅費・交通費（幹事会） Web方式	1.000	回	15,054	15,054	
	合 計				15,054	算出数量 1.000 各単位
	単 価				15,054	
	*** S単 - 3号 ***					
S02116	月額利用料		月		1,000 各単位	歩 A 当たり算出
	月額利用料 アカウント数12ユーザー、最大使用容量 5 GB, ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（ P ）	地域資材（ Pコード ） P96015		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（ J ） 4)施設機械資材単価コード（ K ）			深夜時間:0.0		
P96015	月額利用料 アカウント数12ユーザー、最大使用容量 5 GB	1.000	月	11,100	11,100	
	合 計				11,100	算出数量 1.000 各単位
	単 価				11,100	
	*** S単 - 4号 ***					
S63003	計画準備		式		1,000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師 A の人数	1.00人 2.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師 B の人数 6)技師 C の人数	2.00人 2.00人				
	7)技術員 の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師（ A ）	2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師（ B ）	2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師（ C ）	2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				350,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		350,000	
	*** S単 - 5号 ***					
S63003	質要素調査結果の収集		式		1,000 式	歩 A 当たり算出

事業名	農村振興部
業務名	有明海環境変化要因調査とりまとめ業務

業務別業務名:有明海環境変化要因調査とりまとめ業務【設計業務】

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	0.50人				
	5)技師 B の人数	0.50人				
	6)技師 C の人数	1.00人				
	7)技術員 の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)					
		0.500	人	57,000	28,500	
R04005	技師 (B)					
		0.500	人	47,200	23,600	
R04006	技師 (C)					
		1.000	人	38,400	38,400	
	合 計				90,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		90,500	
	*** S 単 - 6号 ***					
S63003	貧酸素発生状況		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	2.00人				
	5)技師 B の人数	3.00人				
	6)技師 C の人数	4.00人				
	7)技術員 の人数	4.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)					
		3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師 (C)					
		4.000	人	38,400	153,600	
R04007	技術員					
		4.000	人	33,600	134,400	
	合 計				608,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		608,400	
	*** S 単 - 7号 ***					
S63003	赤潮発生状況の解析		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	2.00人				
	5)技師 B の人数	2.00人				
	6)技師 C の人数	3.00人				
	7)技術員 の人数	2.00人				
R04004	技師 (A)					
		2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)					
		2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)					
		3.000	人	38,400	115,200	
R04007	技術員					
		2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				390,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		390,800	
	*** S 単 - 8号 ***					
S63003	赤潮発生状況の整理検討		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	農村振興部
業務名	有明海環境変化要因調査とりまとめ業務

業務別業務名:有明海環境変化要因調査とりまとめ業務【設計業務】

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	2.00人				
	5)技師 B の人数	2.00人				
	6)技師 C の人数	3.00人				
	7)技術員 の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)					
		2.000	人	47,200	94,400	
R04006	技師 (C)					
		3.000	人	38,400	115,200	
	合 計				388,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		388,400	
	*** S 単 - 9号 ***					
S63003	分布調査結果の整理		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	2.00人				
	5)技師 B の人数	3.00人				
	6)技師 C の人数	4.00人				
	7)技術員 の人数	2.00人				
R04004	技師 (A)					
		2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師 (B)					
		3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師 (C)					
		4.000	人	38,400	153,600	
R04007	技術員					
		2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				476,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		476,400	
	*** S 単 - 10号 ***					
S63003	来遊量・食害量の算定		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師 A の人数	1.50人				
	5)技師 B の人数	1.50人				
	6)技師 C の人数	2.00人				
	7)技術員 の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A)					
		1.500	人	57,000	85,500	
R04005	技師 (B)					
		1.500	人	47,200	70,800	
R04006	技師 (C)					
		2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				297,900	算出数量 1.000 式
	単 価		式		297,900	
	*** S 単 - 11号 ***					
S63003	胃内容物調査結果の整理、検討		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	

事業名	農村振興部
業務名	有明海環境変化要因調査とりまとめ業務

業務別業務名:有明海環境変化要因調査とりまとめ業務【設計業務】

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)	0.500	人	57,000	28,500	
R04005	技師 (B)	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C)	2.000	人	38,400	76,800	
	合 計				152,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		152,500	
	*** S 単 - 12号 ***					
S63003	底質攪拌調査結果の整理		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	3)主任技師の人数	0.50人				
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	8.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	3.000	人	57,000	171,000	
R04006	技師 (C)	5.000	人	38,400	192,000	
R04007	技術員	8.000	人	33,600	268,800	
	合 計				664,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		664,200	
	*** S 単 - 13号 ***					
S63003	柱状採泥調査結果の整理		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	3)主任技師の人数	0.50人				
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	7.00人				
	7)技術員の人数	10.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A)	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師 (B)	5.000	人	47,200	236,000	
R04006	技師 (C)	7.000	人	38,400	268,800	
R04007	技術員	10.000	人	33,600	336,000	
	合 計				1,044,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,044,200	
	*** S 単 - 14号 ***					
S63003	タイラギ調査結果の整理		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	3)主任技師の人数	0.50人				
	4)技師Aの人数	3.00人				

事業名	農村振興部					
業務名	有明海環境変化要因調査とりまとめ業務					
業務別業務名:有明海環境変化要因調査とりまとめ業務【設計業務】						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	7.00人				
R04003	主任技師					
		0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師（ A ）					
		3.000	人	57,000	171,000	
R04006	技師（ C ）					
		5.000	人	38,400	192,000	
R04007	技術員					
		7.000	人	33,600	235,200	
	合 計				630,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		630,600	
	*** S単 - 15号 ***					
S63003	有明海漁場環境改善連絡協議会資料作成等		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	4.00人				
	5)技師Bの人数	6.00人				
	6)技師Cの人数	6.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師（ A ）					
		4.000	人	57,000	228,000	
R04005	技師（ B ）					
		6.000	人	47,200	283,200	
R04006	技師（ C ）					
		6.000	人	38,400	230,400	
	合 計				741,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		741,600	
	*** S単 - 16号 ***					
S63003	報告書とりまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.50人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師（ A ）					
		2.500	人	57,000	142,500	
R04005	技師（ B ）					
		4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師（ C ）					
		4.000	人	38,400	153,600	
R04007	技術員					
		3.000	人	33,600	100,800	
	合 計				650,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		650,500	
	*** S単 - 17号 ***					
S63003	設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				

事業名 農村振興部						
業務名 有明海環境変化要因調査とりまとめ業務						
業務別業務名:有明海環境変化要因調査とりまとめ業務【設計業務】						
コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	7)技術員の人数	0.50人				
R04007	技術員	0.500	人	33,600	16,800	
	合 計				16,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		16,800	
	*** S 単 - 18号 ***					
S63010	打合せ（設計業務基準日額）		回		1.000 回	歩 A 当たり算出
	打合せ（設計業務基準日額） 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.1日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種		深夜時間:0.0		
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.100日				
R04003	主任技師	0.600	人	64,800	38,880	
R04004	技師(A)	0.600	人	57,000	34,200	
	合 計				73,080	算出数量 1.000 回
	単 価		回		73,080	
	*** S 単 - 19号 ***					
S63010	打合せ（設計業務基準日額）		回		1.000 回	歩 A 当たり算出
	打合せ（設計業務基準日額） 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.1日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種		深夜時間:0.0		
	2)打合せ	中間				
	3)設計用主任技師人数	0.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.100日				
R04004	技師(A)	0.600	人	57,000	34,200	
R04005	技師(B)	0.600	人	47,200	28,320	
	合 計				62,520	算出数量 1.000 回
	単 価		回		62,520	
	*** S 単 - 20号 ***					
S63011	打合せ（設計旅費・交通費）		回		1.000 回	歩 A 当たり算出
	打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,一般交通機関,0日,, L<100km(100km未満)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種		深夜時間:0.0		
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.10日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	一般交通機関				
	13)高速道路往復料金(税別)	0円				
	14)鉄道往復1人当料金(税別)	309円				
	15)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	16)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	18)ライトバン使用日数	0日				
	20)往復移動距離区分	L<100km(100km未満)				

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
P54306	鉄道料金 消費税抜き	2.000	人	309	618	
	合 計				618	算出数量 1.000 回
	単 価		回		618	
	*** S単 - 21号 ***					
S63011	打合せ（設計旅費・交通費） 打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,中間,通勤により打合せ...,一般交通機関,0日,,L<100km (100km未満)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	1)設計工種 2)打合せ内容 3)主任技師配置人員 4)技師A配置人員 5)技師B配置人員 6)技師C配置人員 7)打合せ日数 8)往復移動日数 9)宿泊区分 12)交通機関区分 13)高速道路往復料金(税別) 14)鉄道往復1人当料金(税別) 15)バス往復1人当料金(税別) 16)船舶往復1人当料金(税別) 17)航空往復1人当料金(税別) 18)ライトバン使用日数 20)往復移動距離区分	一般工種 中間 0人 1人 1人 0人 0.50日 0.10日 通勤により打合せ 一般交通機関 0円 309円 0円 0円 0円 0円 0日 L<100km(100km未満)		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54306	鉄道料金 消費税抜き	2.000	人	309	618	
	合 計				618	算出数量 1.000 回
	単 価		回		618	
	*** S単 - 22号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成 電子納品版業務報告書作成 1,A-4,500,5cm,1 1)報告書部数(部) 2)規格区分 3)枚数区分(枚) 4)厚さ区分 5)CD-R枚数(枚)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
P43422	報告書焼付代(コピー) A-4以下500枚	1.000	部	6,750	6,750	
P43542	簡易加除式ファイル A4縦型幅5cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	591	591	
P43602	CD-R CD-R(記録面色素フタロシアニン)700MB	1.000	枚	42	42	
	合 計				7,383	算出数量 1.000 式
	単 価		式		7,383	

[illegible]

令和6年度
有明海環境変化要因調査とりまとめ業務

特別仕様書

第 1 章 総 則

（適用範囲）

第 1－1 条 令和 6 年度有明海環境変化要因調査とりまとめ業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

（目 的）

第 1－2 条 本業務は、諫早湾を含む有明海の環境変化の要因を把握するため、貧酸素水塊や赤潮の発生状況及びタイラギ、アサリ等の有用二枚貝を捕食するナルトビエイの来遊量や摂餌量等を把握・分析するものである。

また、有明海における底質環境の特性等を把握するために、別途委託事業にて実施する底質攪拌調査結果、柱状採泥調査結果及びタイラギ調査結果をとりまとめるものである。

（場 所）

第 1－3 条 本業務の対象地域は、有明海とする。

（業務概要）

第 1－4 条 本業務の概要は次のとおりである。

1. 計画準備	1 式
2. 貧酸素発生状況の整理	1 式
3. 赤潮発生状況の整理	1 式
4. エイ類調査結果の整理	1 式
5. 底質調査結果の整理	1 式
6. 有明海漁場環境改善連絡協議会資料作成等	1 式
7. 報告書とりまとめ	1 式

（履行確実性評価の達成状況の確認）

第 1－5 条 本業務の受注にあたり、予算決算及び会計令第 85 条の基準に基づく価格（以下、「調査基準価格」という。）を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

- ① 審査項目 a)～c)において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合。
- ② 審査項目 d)において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合。
- ③ その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合。
- ④ 業務成果品のミス、不備 等

(一般事項)

第1－6条 業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

1. 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第1－7条 管理技術者は、共通仕様書第1－6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木、農業－農業農村工学又は下記技術部門の選択科目
	農業	農業土木、農村環境、農業農村工学、農村地域・資源計画
	建設	河川、砂防及び海岸・海洋、建設環境
	水産	水産土木、水産水域環境、水産資源及び水域環境
	環境	環境保全計画、環境測定、自然環境保全、環境影響評価
博士	当該業務に関連する 学術部門	
シビルコンサルティン グマネージャー	農業土木	
	河川、砂防及び海岸・ 海洋	
	建設環境	
	水産土木	

調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

(担当技術者)

第1－8条 担当技術者は、共通仕様書第1－8条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第1－9条 共通仕様書第1－11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1－12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第1-10条 受注者は、共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

(作業条件)

第2-1条 本業務は、九州農政局及び有明海沿岸4県で実施する関連業務での調査結果のとりまとめであることから、監督職員及び関連業務の担当者及び管理技術者、受託者と十分な連絡調整を図らなければならない。

(貸与資料)

第2-2条 貸与資料は、次のとおりである。

本業務の遂行にあたり、他に必要な報告書がある場合は、借用書（自由様式）をもって監督職員に申し出るものとする。

分 類	貸 与 資 料	数 量
報告書	令和5年度 有明海環境変化要因調査とりまとめ業務報告書 ※過年度業務報告書も含む	1式
有明海漁場環境改善連絡協議会資料	有明海漁場環境改善連絡協議会（第35回、第36回）資料 ※過年度協議会資料も含む	1式

(貸与資料の取扱い)

第2-3条 第2-2条に示す貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

1. 貸与資料は、原則として複写転載を禁ずるとともに、その取扱いは十分注意し、他の目的への使用、公表又は貸与してはならない。
2. 貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
3. 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか、完了検査時に一括返納しなければならない。

(関連業務)

第2-4条 本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員、関連業務の担当者及び管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた成果としなければならない。

番号	業 務 名	業務実施(予定)期間
1	令和6年度 有明海特産魚介類生息環境調査（福岡県沖）委託事業（仮称）	令和6年4月～ 令和7年3月

番号	業 務 名	業務実施(予定)期間
2	令和6年度 有明海特産魚介類生息環境調査（佐賀県沖）委託事業（仮称）	令和6年4月～ 令和7年3月
3	令和6年度 有明海特産魚介類生息環境調査（長崎県沖）委託事業（仮称）	令和6年4月～ 令和7年3月
4	令和6年度 有明海特産魚介類生息環境調査（熊本県沖）委託事業（仮称）	令和6年4月～ 令和7年3月
5	令和6年度 諫早湾海域水質調査その他業務（仮称）	令和6年4月～ 令和7年3月
6	令和6年度 諫早湾水質自動観測データ管理業務（仮称）	令和6年4月～ 令和7年3月

第3章 作業内容

（作業項目及び数量）

第3－1条 本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりとする。

なお、詳細は別紙1「作業項目内訳表」に示すものとする。

作業項目表

作 業 項 目	数 量	備 考
1. 計画準備	1式	
2. 貧酸素発生状況の整理	1式	
3. 赤潮発生状況の整理	1式	
4. エイ類調査結果の整理	1式	
5. 底質調査結果の整理	1式	
6. 有明海漁場環境改善連絡協議会資料作成等	1式	
7. 報告書とりまとめ	1式	

（作業の留意点）

第3－2条 作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

- （1）電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- （2）第2－2条に示す貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- （3）共通仕様書第1－11条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないものとする。

（業務写真における黒板情報の電子化）

第3－3条 黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の

電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の1から4によりこれを実施するものとする。

1. 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」

(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

2. 機器等の導入

- (1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- (2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

3. 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- (1) 受注者は、1の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- (2) 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。なお、上記（1）に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。
- (3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

4. 写真の納品

受注者は、3に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に

URL(<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>)のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

5. 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 業務管理

（情報共有システム）

第4-1条 本業務における業務管理については、次のとおりとする。

- (1) 本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。

- (2) 情報共有システムは、「工事及び業務の情報共有システム活用要領」（農林水産省 Web サイト参照）によるものとする。
- (3) 受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用にあたっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。

第 5 章 打合せ

(打合せ)

第 5－1 条 共通仕様書第 1－10 条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには、管理技術者が出席するものとする。

初 回 作業着手前の段階

第 2 回 中 間（水揚げ（胃内容物）調査とりまとめ段階）

第 3 回 中 間（有明海漁場環境改善連絡協議会幹事会開催前）

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度その内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、共通仕様書第 1－11 条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第 6 章 成果物

(成果物)

第 6－1 条 成果物を共通仕様書第 1－17 条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

(1) 成果物の電子媒体(CD-R 等) 正副 2 部

(2) 成果物の出力 1 部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

(開示用成果物の作成及び提出)

第 6－2 条 第 6－1 条に記載している成果物（PDF ファイル）に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

(1) 開示用成果物の電子媒体（CD-R 等）1 部

(成果物の提出先)

第 6－3 条 成果物の提出先は、次のとおりである。

熊本県熊本市西区春日 2 丁目 10 番 1 号 熊本地方合同庁舎 A 棟 6 F
九州農政局 農村振興部 農地整備課

第 7 章 契約変更

(契約変更)

第 7－1 条 業務請負契約書第 17 条から第 20 条に規定する発注者と受注者による主な協議事項は次のとおりとする。

1. 第 3－1 条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
2. 第 5－1 条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
3. 第 6－1 条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
4. 履行期間の変更が生じた場合。
5. 関係者等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合。
6. 有明海漁場環境改善連絡協議会等での協議結果により監督員が指示した場合。
7. その他。

第 8 章 定めなき事項

(定めなき事項)

第 8－1 条 この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

【作業項目内訳表】

作業項目	作業内容	作業数量
1. 計画準備	業務の遂行に必要な資料の収集整理を行い、内容を把握するとともに、計画準備を行う。	1 式
2. 貧酸素発生状況の整理		
2-1. 貧酸素調査結果の収集	別途、発注者から提供される水産技術研究所の調査結果に基づき、令和 6 年 6 月～9 月の水温、塩分、溶存酸素量の時系列変化図を作成する。また、対象期間の気象（降水量、筑後川流量、台風情報）・海象（潮位）等のデータを収集する。	1 式
2-2. 貧酸素発生状況	上記 2-1 収集資料から、有明海湾奥部および諫早湾の貧酸素発生状況とその要因（水温躍層や塩分躍層の発生状況）や回復要因（大潮や台風等）について検討を行う。その結果をもとに、有明海沿岸漁業関係者への説明資料を作成する。	1 式
3. 赤潮発生状況の整理		
3-1. 赤潮発生状況の解析	衛星画像等を用いて、有明海におけるクロロフィル a 分布及びその増減を時系列に整理し、赤潮発生日時・場所、発生範囲及び移動経路を整理する。	1 式
3-2. 赤潮発生状況の整理検討	上記 3-1 の結果、及び有明海沿岸 4 県の赤潮情報や気象等を整理し、赤潮発生要因と赤潮消滅までの状況を考察する。その結果及び別途業務で取りまとめられる海況調査の結果をもとに、有明海沿岸漁業関係者への説明資料を作成する。	1 式
4. エイ類調査結果の整理		
4-1. 分布調査結果の整理	別途、発注者から提供される委託事業の成果、調査結果に基づき、ナルトビエイの総捕獲尾数及び総重量の集計と分布図の作図を行う。	1 式
4-2. 水揚げ港（胃内容物）調査	佐賀県有明海漁協大浦支所の港に水揚げされたエイ類等の種別個体数の計数、エイ類の体盤幅等の測定を行う。調査は 6～7 月の間に 1 回、8～10 月の間に 4 回の計 5 回実施する。同様に福岡県、長崎県、熊本県の各漁港で、水揚げされたエイ類についても調査を 6～10 月の間に 2 回実施する。 上記の調査で、水揚げされたエイ類の胃の内容物を調査する。調査対象は以下のとおりとする。 ナルトビエイの胃内容物 48 検体 アカエイ類の胃内容物 48 検体 なお、胃内容物が不明の場合には DNA 分析を追加する。	1 式
4-3. 来遊量・食害量の算定	上記 4-1 の結果と貸与資料等から、ナルトビエイの来遊量と摂餌量等の推定量を算定する。これらの結果をもとに、有明海沿岸漁業関係者への説明資料を作成する。	1 式

作業項目	作業内容	作業数量
4-4. 胃内容物調査の整理・検討	上記 4-2 の調査の分析結果から、エイ類の成長段階別の食性を解析し、二枚貝類への食害について検討する。 また、有明海沿岸漁業関係者への説明資料を作成する。	1 式
5. 底質調査結果の整理		
5-1. 底質撈拌調査結果の整理	別途委託事業で実施する、長崎県沖及び熊本県沖の撈拌区及び対照区における調査結果から、底質撈拌による底層環境の変化を整理し、底層環境の改善効果を検証する。 また、過年度に実施したクラスター分析による海域区分を用いて底質特性別海域区分図の更新を行う。 (委託事業調査時期：6 月～2 月) これらの結果をもとに、有明海沿岸漁業関係者への説明資料を作成する。	1 式
5-2. 柱状採泥調査結果の整理	別途委託事業で実施する、有明海沿岸 4 県沖での柱状採泥調査結果（浮泥厚、含泥率、酸揮発性硫化物）を整理し、底質と気象・海象との関係等について考察する。また、底質の経年変化（H20～R5）から得られる傾向や評価を取りまとめる。 (委託事業調査時期：8 月～2 月) これらの結果をもとに、有明海沿岸漁業関係者への説明資料を作成する。	1 式
5-3. タイラギ調査結果の整理	別途委託事業で実施する、有明海沿岸 4 県沖におけるタイラギの生息に影響する底質環境等の調査結果（底質調査、生息状況調査）のとりまとめを行い、有明海全域におけるタイラギの分布状況と底質環境との関係について考察する。 (委託事業調査時期：8 月～2 月) これらの結果をもとに、有明海沿岸漁業関係者への説明資料を作成する。	1 式
6. 有明海漁場環境改善連絡協議会資料作成等	上記 2.～5. について幹事会及び協議会運営を行い、議事録を作成する。 詳細は別紙 2 のとおりとする。	1 式
7. 報告書とりまとめ	作業毎にとりまとめた内容を点検し、報告書として整理する。	1 式

【6. 有明海漁場環境改善連絡協議会資料作成等 詳細】

項 目	内 容	備 考																																				
1. 幹事会及び協議会の開催	幹事会、協議会の開催に係る会場費（備品等含む）については受注者から支出した場合は、本業務において負担するため、証拠書類（領収書等）の写しを監督職員へ提出するものとする。 会場費（備品等含む）については契約変更の対象とする。																																					
1-1. 幹事会	幹事会（Web 方式）の開催は 2 回（9 月、2 月）、出席者は 50 人程度、時間は 3 時間程度を想定している。																																					
1-2. 協議会	協議会（対面方式）の開催は 2 回（9 月、3 月）、出席者は 40 人程度、時間は 3 時間程度を想定している。																																					
1-3. 開催地	開催地（会場）は福岡市のホテルを想定している。																																					
2. 委員への支払い	委員の旅費・交通費は基地から福岡市博多駅までの移動（往復）に係る費用とし、受注者から支払うものとする。また、証拠書類（領収書等）の写しを監督職員へ提出するものとする。 開催地（会場）の変更等により、旅費・交通費に増減が生じた場合は契約変更の対象とする。																																					
2-1. 旅費・交通費	<table><tr><td colspan="2">【幹事会】</td></tr><tr><td>幹事会 委 員</td><td>基 地</td></tr><tr><td>委員①</td><td>福岡有明海漁業協同組合（柳川市）</td></tr><tr><td>委員②</td><td>佐賀県有明海漁業協同組合（佐賀市）</td></tr><tr><td>委員③</td><td>長崎県漁業協同組合連合会（長崎市）</td></tr><tr><td>委員④</td><td>熊本県漁業協同組合連合会（熊本市）</td></tr><tr><td>委員⑤</td><td>水産技術研究所（長崎市）</td></tr><tr><td>委員⑥</td><td>両開漁業協同組合（柳川市）</td></tr><tr><td>委員⑦</td><td>佐賀県有明海漁業協同組合大浦支所（太良町）</td></tr><tr><td>委員⑧</td><td>諫早湾漁業協同組合（諫早市）</td></tr><tr><td>委員⑨</td><td>滑石漁業協同組合（玉名市）</td></tr><tr><td colspan="2">【協議会】</td></tr><tr><td>協議会 委 員</td><td>基 地</td></tr><tr><td>委員①</td><td>福岡有明海漁業協同組合（柳川市）</td></tr><tr><td>委員②</td><td>佐賀県有明海漁業協同組合（佐賀市）</td></tr><tr><td>委員③</td><td>長崎県漁業協同組合連合会（長崎市）</td></tr><tr><td>委員④</td><td>熊本県漁業協同組合連合会（熊本市）</td></tr><tr><td>委員⑤</td><td>水産技術研究所（神奈川県横浜市）</td></tr></table>	【幹事会】		幹事会 委 員	基 地	委員①	福岡有明海漁業協同組合（柳川市）	委員②	佐賀県有明海漁業協同組合（佐賀市）	委員③	長崎県漁業協同組合連合会（長崎市）	委員④	熊本県漁業協同組合連合会（熊本市）	委員⑤	水産技術研究所（長崎市）	委員⑥	両開漁業協同組合（柳川市）	委員⑦	佐賀県有明海漁業協同組合大浦支所（太良町）	委員⑧	諫早湾漁業協同組合（諫早市）	委員⑨	滑石漁業協同組合（玉名市）	【協議会】		協議会 委 員	基 地	委員①	福岡有明海漁業協同組合（柳川市）	委員②	佐賀県有明海漁業協同組合（佐賀市）	委員③	長崎県漁業協同組合連合会（長崎市）	委員④	熊本県漁業協同組合連合会（熊本市）	委員⑤	水産技術研究所（神奈川県横浜市）	
【幹事会】																																						
幹事会 委 員	基 地																																					
委員①	福岡有明海漁業協同組合（柳川市）																																					
委員②	佐賀県有明海漁業協同組合（佐賀市）																																					
委員③	長崎県漁業協同組合連合会（長崎市）																																					
委員④	熊本県漁業協同組合連合会（熊本市）																																					
委員⑤	水産技術研究所（長崎市）																																					
委員⑥	両開漁業協同組合（柳川市）																																					
委員⑦	佐賀県有明海漁業協同組合大浦支所（太良町）																																					
委員⑧	諫早湾漁業協同組合（諫早市）																																					
委員⑨	滑石漁業協同組合（玉名市）																																					
【協議会】																																						
協議会 委 員	基 地																																					
委員①	福岡有明海漁業協同組合（柳川市）																																					
委員②	佐賀県有明海漁業協同組合（佐賀市）																																					
委員③	長崎県漁業協同組合連合会（長崎市）																																					
委員④	熊本県漁業協同組合連合会（熊本市）																																					
委員⑤	水産技術研究所（神奈川県横浜市）																																					